

有縁の皆様

お詫びとお知らせ

この度のコロナ禍により、妙蓮寺内での行事実施はスペースの限界があり当面難しい状況であります事を深くお詫び申し上げます。今後の行事開催は密を避け換気の良い場所で行う予定です。

尚、法事に関しましては、5人程度の人数であれば妙蓮寺内にて行うことも可能です。 どうぞお気軽にご相談ください。

リモート法要について

先日、テレビ東京【カンブリア宮殿】では築地本願寺のリモート法要が取り上げられました。「リモート」には[遠隔・離れている]という意味があります。

実は浄土真宗が室町時代、急激に発展していった要因にもこの「リモート」という考えがありました。当時の本願寺八代目の住職・蓮如上人は深く教えを探求された末、「信心」を伝えることこそがすべての発展につながってゆくことを見抜かれ「信心」の内容を御手紙にし、全国各地に数多く配布されました。

もちろん現代のようなインターネット通信ではありませんが、この直接出向かなくとも離れている「リモート」のまま伝道が十分可能なことをお示しく下さいました。これは法要がこちらから追善功德を回し向けることではないとする、浄土真宗の特徴ゆえであります。

このことから、この度のコロナ対策を機に始まった、築地本願寺が現在行っているリモート法要は、上記の如くもともと浄土真宗が得意としている伝道スタイルであるのご理解頂けるのではないのでしょうか。

浄土真宗でもっとも大切にしていることは、自身の後生の一大事を聞かせていただくことです。法要の意味もそこにあります。具体的には「阿弥陀仏のお救い」を皆で聞かせていただくことが法要に求められる重要点です。

今後の状況を見据え、当院でもリモート法要をなんとか実施出来る環境が整いました。まだ実施例はありませんがご希望の方はご相談だけでも結構です。まずお気軽にご連絡ください。

電話 03-6231-4733

携帯 090-6340-9040

メール harikyu.tomooka@gmail.com

妙蓮寺住職 友岡晃二